

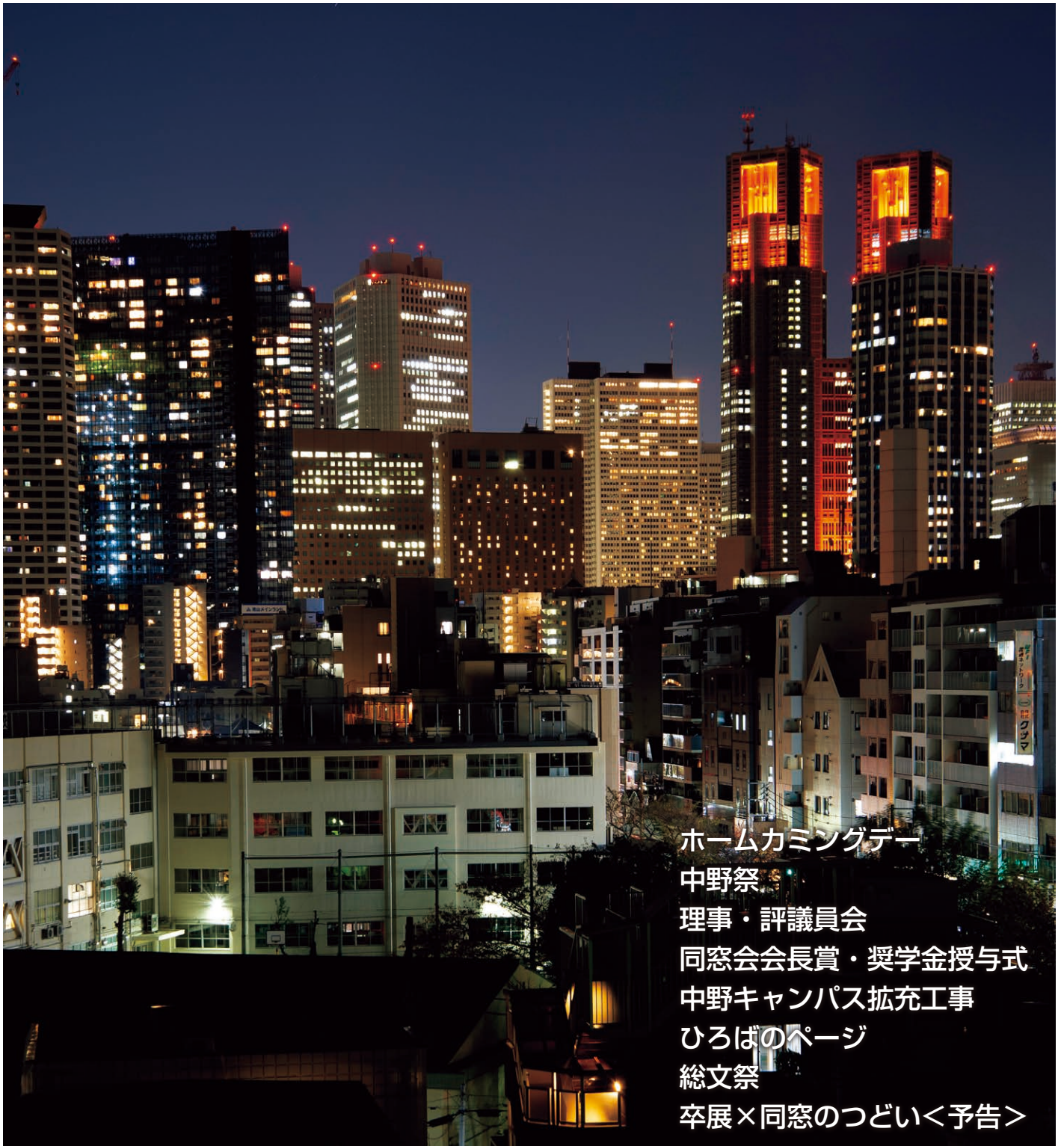
# ひろば

Vol.137

HIROBA

発行日：2018.12.1 発行人：田沼 武能

〒164-8678 東京都中野区本町 2-9-5 TEL & FAX 03-5371-2732 (事務局)  
<http://www.kougei-dousoukai.jp> [dousoukai@kougei-dousoukai.jp](mailto:dousoukai@kougei-dousoukai.jp) (受信専用)



ホームカミングデー  
中野祭  
理事・評議員会  
同窓会会長賞・奨学金授与式  
中野キャンパス拡充工事  
ひろばのページ  
総文祭  
卒展×同窓のつどい<予告>



## 第9回ホームカミングデー

平成30年10月8日の体育の日。昨年は秋晴れでしたが今年は少し雲の多い午後、中野キャンパス3号館で大学主催の「第9回ホームカミングデー」が開催されました。事前申込みの98名の方を含め会場の3101教室が満杯になり大盛況でした。今年度も(中野)短期大学部、芸術学部、工学部、女子短期大学部の合同開催でした。卒業50年目・25年目の卒業生に対し義江龍一郎学長より学友記が授与されました。続いて義江学長より大学の近況報告などを含めて挨拶がありました。式に続いて懇親会が行

われ、田沼武能同窓会会長の挨拶、宮永女子短大同窓会(華輪会)会長の乾杯の御発声で宴がなごやかに始まり、先輩、後輩そして日常では顔を合わすことの少ない他学部の卒業生との交流が印象的でした。参加された先生方のお元気な姿にホッとしたりして、短い時間でしたが楽しいホームカミングデーになりました。最後に工学部同窓会会長の岩田氏の締めで宴はおひらきとなり大学を後にしました。来年も卒業生の皆様との再会を関係者一同楽しみにしております。池田 陽子(39期)





# 中野祭2018

2018年10月7日(日)・8日(月・祝)の2日間で今年も中野祭が開催されました。テーマは「旺(ワン)」。旺という言葉は中国で「光って勢いのあるさま」「新たな始まり」という意味があるそうです。来年は年号が新しくなり、芸術学部生全学年が中野キャンパスに一元化されるなど輝かしい事物が次々とスタートします。みんなの未来が

光り輝き勢いあってほしいという思いと、今年の干支である犬に因んで「旺(ワン)」というテーマになったということです。キャンパス内で干支を題材にたくさんの動物がお出迎え。迫力満点のジャグリングショーやマジックショー、一緒に参加できるバルーン教室など、平成最後の中野祭は盛り上がりました。





## 理事・評議員会開催

平成30年6月18日(月)平成30年度理事・評議員会が開催されました。会の冒頭、田沼会長は「同窓会も今年で93年になります。本学が始まって96年になりますが、卒業した方が全員で24000人いるそうです。我が母校も立派な校舎ができて、芸術学部は全てこの中野に来ることになりました。また近隣に土地を購入して新しい校舎を造る計画もあるそうで、さらに素晴らしい大学になると思っています。母校が元気があるということは素晴らしいことですし、我々もそれと一緒に元気で頑張っていきたいと思っております。先程、ご挨拶したのは80歳になった川名さんです。私は24期の卒業ですから、来年90歳になりますが、まだ元気で仕事をしています。皆様も頑



田沼会長

張っていただきたいと思っています。今、同窓会も少しずつ新しい方向に切り替えて近代的な会にしていこうと思っています。本学芸術学部は学科が7つあり、昔とは違いますが、進化していく大学と共に我々も進化していこうと思っていますので、皆さんどうぞよろしくお願いいたします」と挨拶しました。その後、司会の川名理事長から、この4月に前学長の若尾先生が逝去



川名理事長



したことが報告され「ご本人の遺志により、家族葬であったことで皆さんにはご報告しませんでした。ご冥福をお祈りしたいと思います」と哀悼の意を表しました。

続いて大澤副会長を議長に推して議事に入り、まず最初に、事業報告のなかで2つの特記事項が川名理事長から報告されました。

1つは「現在の同窓会会員の構成が変わってきていることなどから、もう一度、全体の運営について見直さなければならない」という観点で、同窓会規約の見直しが必要であることが報告されました。現在の規約は38年前に制定されたもので、社会的な価値観も変化し、さらには法令遵守という点も再検討すべきだという結論に達したものです。3年後の役員改正までに検討・制定していくことが報告されました。

2つ目は、同窓会会員の管理システムを構築していくこと。これまで、十分な管理体制がとれていなかったことで、提携するトータルプロデュース会社(株式会社サラト)が新しく開発した管理システムを活用し、皆さん方へのサービスを充実させていく方向を示唆しました。

この後、平成29年度事業報告、同決算報告、平成30年度事業計画、同予算案などを審議した結果、すべて原案通り承認されました。

平成29年度(2017年) 東京工芸大学同窓会決算書

<自:平成29年5月1日~至:平成30年4月30日>

【一般会計】 (単位:円)

収入の部		
科目	29年度予算額	29年度決算額
1 会費	24,000,000	25,020,000
1. 本部会費	24,000,000	25,020,000
2 雑収入	2,000	121
1. 預金利息	2,000	121
2. その他	0	0
3 前期繰越	5,185,139	5,185,139
1. 預金	5,097,538	5,097,538
2. 現金	87,601	87,601
合計	29,186,139	30,205,260

支出の部		
科目	29年度予算額	29年度決算額
1 事業費	17,820,000	15,198,565
事業委員会	3,600,000	3,422,913
1. 卒業祝賀会	1,000,000	701,356
2. 卒業×同窓のつどい	3,000,000	2,333,778
3. 会報制作費	3,000,000	2,772,020
4. 会報発送費及び作業費	500,000	438,480
5. えんのき印刷発送費	120,000	74,520
6. HP維持管理費	120,000	0
7. ひろばアーカイブ作業費	1,000,000	601,848
8. 会合費(理事会・理事評議委員会)	800,000	452,680
9. 交通費(理事会・理事評議委員会)	1,600,000	1,600,000
10. 学部生奨学金	500,000	500,000
11. 芸術学研究科奨学金	800,000	800,000
12. 同窓会長費	800,000	790,000
13. 学生会活動助成金	300,000	300,000
14. 総務委員会積立	300,000	126,640
15. 支部活性化助成費	200,000	104,330
16. ホームカミングデー対策費	180,000	180,000
17. 名簿作成準備費	330,000	358,394
2 会議費	180,000	185,538
18. 会議費	150,000	172,856
19. 交通費	4,090,000	3,340,347
3 管理費	100,000	47,196
20. 通信費	300,000	280,080
21. 交通費	250,000	159,374
22. 事務費	100,000	55,512
23. 印刷費	40,000	17,786
24. 慶弔費	3,000,000	2,705,042
25. 事務局運営費	200,000	75,357
26. 備品購入費	100,000	0
27. 予備費	5,000,000	5,000,000
4 特別会計	5,000,000	5,000,000
28. 基本財産(積み立て)	27,240,000	23,897,306
小計	1,946,139	6,307,954
次年度繰越金	29,186,139	30,205,260
合計		

【特別会計・総務委員会会計】 (単位:円)

収入の部		
科目	29年度予算額	29年度決算額
1. 前期繰り越し残高	3,841,566	3,841,566
2. 預金利息	0	33
3. 雑収入	0	0
4. 一般会計より繰り入れ	300,000	300,000
合計	4,141,566	4,141,599

支出の部		
科目	29年度予算額	29年度決算額
1. 支部長会開催費	0	0
2. 総務委員会運営費	300,000	55,200
合計	300,000	55,200

総務委員会会計 30年度へ繰越		
科目	29年度予算額	29年度決算額
差引残高	3,841,566	4,086,499

【残高証明書発行手数料用口座】 (単位:円)

収入の部		
科目	29年度予算額	29年度決算額
1. 前期繰り越し残高	8,723	8,723
2. 預金利息	0	0
3. 一般会計より繰入	0	0
小計	8,723	8,723

支出の部		
科目	29年度予算額	29年度決算額
証明書発行手数料	432	432
小計	432	432

三井住友銀行 残高証明書発行用口座 次年度へ繰越		
科目	29年度予算額	29年度決算額
差引残高	8,291	8,291

収入の部		
科目	29年度予算額	29年度決算額
1. 前期繰り越し残高	7,855	7,855
2. 預金利息	0	0
3. 一般会計より繰入	0	0
小計	7,855	7,855

支出の部		
科目	29年度予算額	29年度決算額
証明書発行手数料	540	540
小計	540	540

三菱UFJ銀行 残高証明書発行用口座 30年度へ繰越		
科目	29年度予算額	29年度決算額
差引残高	7,315	7,315

【特別会計・名簿委員会会計】 (単位:円)

収入の部		
科目	29年度予算額	29年度決算額
1. 前期繰り越し残高	12,060,063	12,060,063
2. 預金利息	1,000	96
3. 雑収入	0	10,000
4. 一般会計より繰り入れ	180,000	180,000
合計	12,241,063	12,250,159

支出の部		
科目	28年度予算額	29年度決算額
1. 名簿調査費	200,000	33,190
2. 本部データ管理費	150,000	0
3. 通信費(郵便料金後納)	30,000	18,696
4. 名簿発行及び編集費	0	0
5. 原簿作成調査費	0	0
合計	380,000	51,886

名簿委員会会計 30年度へ繰越		
科目	29年度予算額	29年度決算額
差引残高	11,861,063	12,198,273

【特別会計・基本財産】 (単位:円)

収入の部		
科目	29年度予算額	29年度決算額
1. 前期繰り越し残高	150,270,148	150,270,148
2. 預金利息	25,000	16,490
3. 一般会計より繰入	5,000,000	5,000,000
合計	155,295,148	155,286,638

支出の部		
科目	28年度予算額	29年度決算額
合計	0	0

資産残高(30年度繰越)		
科目	29年度予算額	29年度決算額
差引残高	155,295,148	155,286,638

預金内訳		
科目	29年度予算額	29年度決算額
1. みずほ銀行中野坂上支店	xxxx297	71,075,888
2. 三菱東京UFJ銀行中野支店	xxxx666	33,567,563
3. 三井住友銀行中野坂上支店	xxxxx439	50,643,187
合計		155,286,638

平成30年度(2018年) 東京工芸大学同窓会予算書

<自:平成30年5月1日~至:平成31年4月30日>

【一般会計】 (単位:円)

収入の部		
科目	29年度予算額	30年度予算額
1 会費	25,022,000	24,000,000
1. 本部会費	25,022,000	24,000,000
2 雑収入	121	2,000
1. 預金利息	121	2,000
2. その他	0	0
3 前期繰越	5,185,139	6,307,954
1. 預金	5,097,538	6,199,712
2. 現金	87,601	108,242
合計	30,205,260	30,309,954

支出の部		
科目	29年度予算額	30年度予算額
1 事業費	15,198,565	18,300,000
事業委員会	3,422,913	3,600,000
1. 卒業祝賀会	701,356	1,000,000
2. 卒業×同窓のつどい	2,333,778	3,000,000
3. 会報制作費	2,772,020	3,000,000
4. 会報発送費及び作業費	438,480	1,000,000
5. えんのき印刷発送費	74,520	120,000
6. HP維持管理費	0	100,000
7. ひろばアーカイブ作業費	601,848	1,000,000
8. 会合費(理事会・理事評議委員会)	452,680	800,000
9. 交通費(理事会・理事評議委員会)	1,600,000	1,600,000
10. 学部生奨学金	500,000	500,000
11. 芸術学研究科奨学金	800,000	800,000
12. 同窓会長費	790,000	800,000
13. 学生会活動助成金	300,000	300,000
14. 総務委員会関係費	126,640	300,000
15. 支部活性化助成費	104,330	200,000
16. ホームカミングデー関係費	180,000	180,000
17. 名簿作成準備費	358,394	380,000
2 会議費	185,538	200,000
18. 会議費	172,856	180,000
19. 交通費	3,340,347	4,090,000
3 管理費	47,196	100,000
20. 通信費	280,080	300,000
21. 交通費	159,374	250,000
22. 事務費	55,512	100,000
23. 印刷費	17,786	40,000
24. 慶弔費	2,705,042	3,000,000
25. 事務局運営費	75,357	200,000
26. 備品購入費	0	100,000
27. 予備費	5,000,000	5,000,000
4 特別会計	5,000,000	5,000,000
28. 基本財産(積み立て)	23,897,306	27,770,000
小計	6,307,954	2,539,954
31年度繰越金	30,205,260	30,309,954
合計		

【特別会計・総務委員会会計】 (単位:円)

収入の部		
科目	29年度予算額	30年度予算額
1. 前期繰り越し残高	3,841,566	4,086,399
2. 預金利息	33	100
3. 雑収入	0	0
4. 一般会計より繰り入れ	300,000	300,000
合計	4,141,599	4,386,499

支出の部		
科目	29年度予算額	30年度予算額
1. 支部長会開催費	0	0
2. 総務委員会運営費	55,200	300,000
合計	55,200	300,000

総務委員会会計 31年度へ繰越		
科目	29年度予算額	30年度予算額
差引残高	4,086,499	4,086,499

【残高証明書発行手数料用口座】 (単位:円)

収入の部		
科目	29年度予算額	30年度予算額
1. 前期繰り越し残高	8,723	8,291
2. 預金利息	0	0
3. 一般会計より繰入	0	0
小計	8,723	8,291

支出の部		
科目	29年度予算額	30年度予算額
証明書発行手数料	432	432
小計	432	432

三井住友銀行 残高証明書発行用口座 30年度へ繰越		
科目	29年度予算額	30年度予算額
差引残高	8,291	7,859

収入の部		
科目	29年度予算額	30年度予算額
1. 前期繰り越し残高	7,855	7,315
2. 預金利息	0	0
3. 一般会計より繰入	0	0
小計	7,855	7,315

支出の部		
科目	29年度予算額	30年度予算額
証明書発行手数料	540	540
小計	540	540

三菱UFJ銀行 残高証明書発行用口座 30年度へ繰越		
科目	29年度予算額	30年度予算額
差引残高	7,315	6,775



# 同窓会会長賞・奨学金授与式

平成30年度理事・評議員会の会議終了後、同窓会会長賞・奨学金授与式が行われました。冒頭、田沼会長は「今回の賞は未来を嘱望されている皆さんに贈られるものです。皆さん、今後も大いに活躍してほしいと思います」とエールを送りました。



その後、今後の活躍が期待される学生1人ひとりに田沼会長から賞が授与されました。



## 平成30年度東京工芸大学同窓会会長賞

学科	学年	氏名
写真学科	4年	田近 夏子
映像学科	4年	川角 崇成
デザイン学科	4年	外山 奏瑠 深澤 麻耶
インタラクティブメディア学科	4年	インタラクティブアート研究室 代表：石川 裕也
アニメーション学科	4年	共同研究・アニメーション ミュージックビデオ制作 代表：宮下 麻緒
マンガ学科		該当者なし
ゲーム学科		該当者なし

## 平成30年度東京工芸大学同窓会芸術学研究科奨学金

専攻	学年	氏名
メディアアート 専攻博士前期課程	1年	諸井 美南

## 平成30年度東京工芸大学同窓会芸術学部奨学金

学科	学年	氏名
写真学科	3年	瀬沼 苑子
映像学科	3年	杉原 綾乃
デザイン学科	4年	岡村 和衛
	3年	安達 諒子
インタラクティブメディア学科	3年	林 あゆみ
アニメーション学科	3年	伊藤 奨真
マンガ学科	4年	筒井 翔太
ゲーム学科	3年	土屋 望海

### 田近 夏子(写真学科4年)

この度は同窓会会長賞をいただきまして、ありがとうございます。これまで日々積み重ねてきたことが、このようなかたちで認めていただけて嬉しいです。同時に今後も精進していきたいと、身の引き締まる思いで決意をかためております。日々作品制作ができていいるのは、意見を下さる先生方や共に作品制作に打ち込んでいいる仲間がたくさんいるからだと感じております。この経験を糧に、社会に出てからも前進していきたいと思っています。



### 川角 崇成(映像学科)

ACジャパンのTVCMを撮影してとても勉強になっただけではなく、たくさんの賞を頂き大変嬉しく思います。撮影では準備段階から様々なトラブルが相次ぎましたが、撮影当日は天気もよくスタッフの皆さんのおかげで撮りることができました。今回コンテストで優秀賞を頂きましたが、また次の機会があれば最優秀賞を狙いたいと思います。

### 外山 奏瑠(デザイン学科)

この度はこのような素晴らしい賞を受賞させて頂き、ありがとうございます。東京工芸大学で培った技術や経験を賞という形で讃えて頂いたこと、光栄に存じます。東京工芸大学同窓会会長賞の受賞は、これからイラストレーションを仕事として生きる私にとって大きな第一歩であり、追い風のようにも感じております。今回頂いた賞金で来年2月19日から24日まで、卒業制作を兼ねた個展を開催することに決めました。残された大学生活は慢心することなく、より一層の努力を重ね、制作活動に取り組みます。応援よろしく願いいたします。

### 深澤 麻耶(デザイン学科)

この度は同窓会会長賞をいただき、誠にありがとうございました。大変嬉しく思っております。考えてみれば、この四年間は目の前の作品や課題を必死に追いかけた毎日でした。しかし振り返ってみると、初めこそデザインにおいて右も左も分からない人間でしたが、年次を追う毎に出来ることが増え、四年次になる頃には、学内外問わず評価して頂けるまでに成長致しました。これもいつも温かく、時には厳しくご指導くださる先生方と、一緒に励む仲間の支えがあったの事と心より感謝致します。この賞を糧に、より一層精進して参りますので、今後ともよろしく願い致します。

### 石川 裕也(インタラクティブメディア学科・インタラクティブアート研究室代表)

私たちインタラクティブアート研究室は、「北海道当別町・新篠津村特別区連携プロジェクト」で、北海道当別町の道の駅「北欧の風、とうべつ」と新篠津村の「新篠津村温泉たっぷの湯」にて“まほうのおみせ 不思議なマルシェ”という誰でも体験できるインタラクティブアート作品展示を行いました。2017年9月に复合宿として、実際に展示する場所に下見に行き、雰囲気を感じました。そして2018年2月の展示までに東京都中野区の川島商店街で行われた“東京行灯祭”や学内のゼミ展で多くのお客様に体験して頂き、改良を重ねました。研究室の全員が協力したことで無事に成功させることができ、そしてこのような賞を受賞させていただきとても嬉しく思います。最後にこのプロジェクトを企画して頂いた浅野耕平准教授や北海道当別町と新篠津村の皆様へ深く感謝しております。有難うございました。

### 宮下 麻緒(アニメーション学科・共同研究アニメーションミュージックビデオ制作代表)

この度は、同窓会会長賞を受賞させていただき誠にありがとうございます。まさかこのような賞をいただけるとは思ってもいなかったため、私たち4人とも賞をいただいたと話を聞いた時には何事かと慌てふためきました。今回の作品は、私たちだけでなく曲をくださったアーティストのさとう麻衣さん、中前りおんさんのお二人が持つ曲のイメージと、自分たちが曲を聴いて受けたイメージを一致させながら制作を進める、という私たちには初めての試みでした。頭をひねりにひねって作り上げたものだったので、賞をいただけて本当に嬉しかったです。自分にとって、頑張った過程が結果に繋がった大切な一歩であったなと感じます。たくさんのアドバイスと応援をくださった山中先生とプロデューサーの大木さん、そしてアーティストお二人にとっても感謝しています。ありがとうございました。



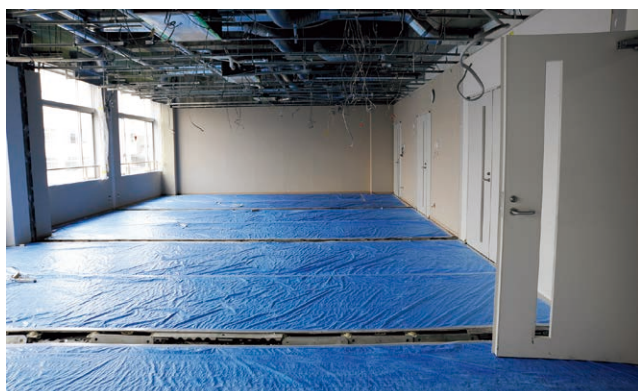
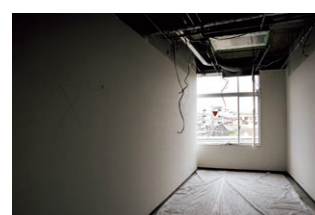
# 同窓会会長賞・奨学金授与式 懇親会





# 中野キャンパス 一元化 拡充工事始まる

ひろば135号でもお伝えした通り、2019年4月から芸術学部は1年次生から4年次生までの全学年が中野キャンパスで就学(通学)することになります。現在一元化に向けて様々な準備が行われていますが、夏期休暇中の8月より施設の拡充工事が始まりました。PC演習室の増設や学生食堂の増築(座席数倍増)、学科専用施設の一部改修などが行われています。



## 同窓会事務局の一時移転について

中野キャンパス一元化の拡充工事に伴い、芸術情報館3階にあった同窓会事務局は、現在大学近くの別の建物の一室に一時的に移転しております。同窓会事務局にご用の方は、中野キャンパス1号館1階の大学事務局にお問い合わせ下さい。





## |音楽部旅行の会in台湾

第1回を2007年兵庫県有馬温泉で開催し、翌年札幌小樽、それから2年毎に東京、仙台、広島、名古屋、そして今回台湾に行って参りました。出席者は44期～47期の7名(プラス1名子女あり)。体力に無理のない観光と、おいしい料理を満喫の3泊4日でした。次回は2019年6月頃、北海道開催が決定しています。参加できる方は、ぜひどうぞ。  
正木やよい(45期)



## |土屋下宿の会

今年は「土屋下宿の会in愛知」として愛知県で開催いたしました。39期～40期の同窓生が9人参加し、名古屋駅に集まり、名古屋城、新しく復元した本丸御殿等を見学し、その後、西浦温泉 銀波荘に宿泊、卒業以来の二人を中心に懐かしい話で盛り上がりました。翌日は、webで話題の竹島水族館を見学、ラグーナテンボスで昼食し、蒲郡駅で、再会を約束しお開きになりました。



太田武光(39期)・  
田島靖士(40期)

## |新潟県支部第49回総会報告

新潟県支部総会が9月19日、長岡市まちなかキャンパス長岡5階会議室で開催されました。役員のみでの出席で会務報告、会計収支報告、会計監査報告があり、支部長より「来年が支部創設50年となり、県内すべての卒業生に案内できるように宛名シールも用意し、盛大に開催することになります。ご期待ください。」というお話がありました。

同窓会事務局 立川 宏司(42期)

## |43期同期会

大学のホームカミングデー(出席者98名)に合わせて43期同期会(齢70)を開催。式典・祝宴終了後16時から西新宿はリファレンスの貸し会議室。総勢31名が集合。宴会途中から恩師の池田先生・岡村先生も加わって楽しく、自己紹介の声も聞こえないくらい騒がしい中で2時間があっという間に過ぎ閉宴。次回は75才を迎えたら開催？  
上條正名(43期)



## |富士フィルム「ナナメ会」

「ナナメ会」とは、富士フィルムおよび関係会社に入社した工芸大卒業生による企業内同窓会です。この「ナナメ会」の名称は、『写真専門学校⇒写専⇒斜線⇒斜め』に由来しており、富士フィルム創業以来現在までの会員数は、昭和4年の卒業生を筆頭に210名に及びます。「ナナメ会」は、ほぼ2年ごとに開催しており、今回は六本木の富士フィルム本社で平成30年10月11日(木)に開催しました。平日でしたが、OBの皆様だけでなく現役の社員の方々も参加され46名が集いました。川名晴美・同窓会理事長の司会で佐藤一雄氏(21期)の開会の挨拶に続き、OB・現役の方々の近況報告や思い出話などで盛り上がりアツと言う間の2時間でした。

増田 鐵也(36期)



「ナナメ会」

平成30年10月11日 於：フジフィルムスクエア



## 恒例、関西支部総会開催される



安達洋次郎副会長の講演会

平成30年6月30日(土)、関西支部恒例の総会を大阪長堀橋にあります「アークホテル」にて開催し、近畿各地から同窓生が参加しました。来賓として、東京工芸大学同窓会本部 39期安達洋次郎副会長にご出席を頂きました。

38期滝口氏の司会進行で、まず亡くなりました名誉教授前学長 若尾真一郎氏、35期外村陽二氏に黙祷を捧げ、各役員、各地区の活動報告、会計報告、予算

案などが審議されました。

来賓講演にて、安達洋次郎副会長より「切り撮る写真、創る写真」のお話を頂きました。

懇親会では、54期金居光由氏の司会、40期北村知二氏の乾杯に始まり、各自の近況、抱負などを話し大変盛り上がりました。

42期篤田 毅 支部長の中締めで来年の再会を約して散会となりました。



総会の様子







# 展示会・出版の記録

展：展示会名 作：作者 所：場所 期：会期



展：DRY EARTH—乾地—  
作：桜井 秀(34期写真技術科)  
所：キャノンギャラリー銀座/キャノンギャラリー名古屋/キャノンギャラリー大坂  
期：2018.5.24-5.30/2018.6.14-6.20/2018.7.5-7.11



展：『夜行性生物観察記』～公園のおもしろトイレ達～  
作：山下 晃伸(82期写真学科)  
所：画廊一庵  
期：2018.6.18-6.23



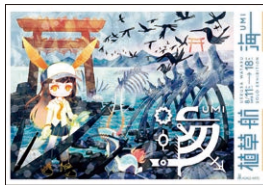
展：広川泰士写真展「portraits」  
作：広川 泰士(大学院非常勤講師)  
所：写大ギャラリー  
期：2018.6.18-8.12



展：MICHIKO 2018 ワタシテキ  
作：佐藤 倫子(67期写真技術科)  
所：ニコンプラザ新宿 THE GALLERY1+2/ニコンプラザ大阪 THE GALLERY  
期：2018.6.19-7.9/2018.7.19-8.1



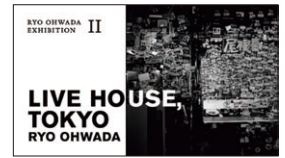
展：東京工芸大学芸術学部写真学科カラープリントゼミ展「色とかたち」  
作：圓井 義典(写真学科准教授)、大坂紗代、カク・ジンリユウ、金田 剛、笹川 遥平、白鳥友紀子、諏訪 百香、原 向日葵、横山 浩(全員写真学科3年生)  
所：中野キャンパス1号館1階インフォメーションスペース  
期：2018.8.2-8.30



展：海-UMI-  
作：植草 航(84期アニメーション学科)  
所：ASAGI ARTS  
期：2018.8.11-8.18



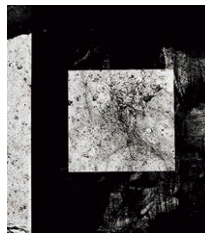
展：叢本草  
作：大和田 良(79期大学院博士前期)  
所：B GALLERY  
期：2018.9.1-9.12



展：LIVE HOUSE, TOKYO  
作：大和田 良(79期大学院博士前期)  
所：B GALLERY  
期：2018.9.14-9.24



展：Silence of india  
作：小林 紀晴(63期写真技術科)  
所：茅野市美術館  
期：2018.9.15-2018.9.30



展：Quarry / ある石の話を  
作：吉田 志穂(90期写真学科)  
所：Yumiko Chiba Associates viewing room shinjuku  
期：2018.9.29-2018.11.2



展：東京工芸大学ライタファインプリントゼミ展「時を積む」  
作：田中 仁(写真学科教授)、朝田 建成、猪又 治斗、奥谷 悠人、笠谷 有香、ZHU LONGXIANG、CHANG ISO、NIE SHAN、鈴木冬生、ZHANG QI、ZHANG RUIQI、中崎 大河、福岡 咲陽子、柳 香穂、WENG YUXIN、有澤 世理佳、和泉 匠(全員写真学科3年生)  
所：Alt\_Medium  
期：2018.10.4-10.9



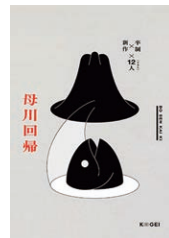
展：裸婦明媚  
作：クロダ ミサト(87期大学院博士前期)  
所：神保町画廊  
期：2018.10.5-10.21



展：刑務所の「いま」を知る写真展  
作：松村 誠也(93期写真学科)、木村 戒、佐藤海帆、生原 かれん、鬼頭 祐輔(全員写真学科4年生)、横山 浩(写真学科3年生)  
所：弁護士会館  
期：2018.10.23-11.2



展：いちゼロ展  
作：インタラクティブメディア学科インタラクティブアート研究室  
所：SOOO dramatic!  
期：2018.11.2-11.4



展：母川回帰  
作：佐藤 千祐(92期デザイン学科)、東本 貴樹(92期デザイン学科)、湯浅 翔(92期デザイン学科)、印南 綾乃(映像学科3年生)、市川 桂(92期映像学科)、尾崎 達郎(92期映像学科)、池谷 紘亮(92期写真学科)  
所：東京工芸大学中野キャンパス3号館  
期：2018.11.5-11.18



展：残された原風景—東京—  
作：月島界限一  
所：ギャラリー夢ロード  
期：2018.11.6-11.18



展：待ち  
作：嶋田 篤人(86期写真学科)  
所：Alt\_Medium  
期：2018.11.22-12.2



展：once  
作：内藤 明(47期写真技術科)  
所：Alt\_Medium  
期：2018.12.5-12.11



展：私の思い出の被写体  
作：横谷 民夫(43期写真工業科)  
所：FMエキシビジョンサロン銀座  
期：2019.1.9-1.15



## 第42回全国高等学校総合文化祭「2018信州総文祭」写真部門併設企画 東京工芸大学写真展「世界名作写真展 - 写大ギャラリーコレクションより」の開催

平成30年8月7日～8月11日の5日間、長野県安曇野市豊科交流学習センター「きぼう」にて、東京工芸大学写真展「世界名作写真展 - 写大ギャラリーコレクションより」を開催いたしました。

本展覧会は、写真部に在籍する高校生を対象とした、第42回全国高等学校総合文化祭「2018信州総文祭」写真部門併設企画として、写大ギャラリーのコレクションから歴史的な名作38点を展示いたしました。期間中は写真学科の教員も多数在廊し、展示作品について様々な解説を交えながら、多くのご来場いただいた皆様と交流を深めることができました。今後も写真文化のより一層の

発展・普及に寄与するべく、大学と教員が一丸となって尽力して参ります。

来年は佐賀県での開催を予定しております。お近くの方の同窓生の皆様、是非ともお越しいただければと思います。

末筆となりますが、本展覧会の開催にあたり、服部篤史様(73期・写真学科)に多大なるご協力を賜りました。この場を借りてお礼申し上げます。誠にありがとうございました。また、ご多忙の中ご来場いただきました、退職された先生方、同窓生の皆様、誠にありがとうございました。

写真学科 助教 川島 崇志(86期・大学院博士前期)





## 東京工芸大学芸術学部卒業・大学院修了制作展2019に向けて

「東京工芸大学芸術学部卒業・大学院修了制作展2019」が2019年2月22日(金)から24日(日)まで3日間、開催されます。会場は中野キャンパスです。「芸術学部卒業・大学院修了制作展2019」は大学創立から数えますと96年目になります。中野キャンパスでの開催は3年目です。

芸術学部はご存じの通り2019年4月から中野キャンパスに一元化されます。芸術学部の全ては中野のキャンパスに集結します。学生も入学から卒業まで4年間、中野キャンパスで勉学に励むこととなります。中野キャンパスへの一元化に伴い大学内の施設もさらに整備、拡張される予定でございます。いまそれに関連してキャンパスの1、2号館を中心に拡充工事が行われております。

委員会では「東京工芸大学芸術学部卒業・大学院修了制作展2019」の展示上映が昨年と同様に円滑に進められるように事務方とも連携を取りながらしっかりと準備を進めております。

どうぞ母校の日進月歩の様子もご確認していただきながら学生の研鑽の集大成であり個性豊かな、

メディア芸術の研究成果を楽しんでください。写真、映像、デザイン、インタラクティブメディア、アニメーション、ゲーム、マンガの7つ学科の卒業研究と大学院芸術学研究科修了制作研究の成果報告になります。

私は都心の真ん中、中野キャンパスで行われる「東京工芸大学芸術学部卒業・大学院修了制作展2019」はメディア芸術の発信として、また皆様に於かれましては素晴らしい作品に出会えることをお約束いたします。

展示・上映の期間中には社会で活躍されている卒業生をお招きして学生時代のお話を聞く企画もございます。来校していただき、若い現役の学生への励ましの一声は学生には嬉しいものでございます。皆様のご来校を心からお待ちしております。東京工芸大学芸術学部卒業・大学院修了制作展委員会委員長 教授 李 容旭



東京工芸大学芸術学部卒業・大学院修了制作展2019メインビジュアル「森の妖精」コウキン(マンガ学科2年)

## 東京工芸大学同窓会主催「卒展×同窓のつどい」開催のお知らせ

### 開催概要

- 開催日 2019年(平成31年)2月23日(土)
  - 場所 東京工芸大学中野キャンパス1号館1階1101教室
  - 時間 16:00~18:30
- ※事前申込不要。入場無料。時間内出入り自由。
- ◇卒業制作展に来場された方はどなたでも入場できます。
- ◇同窓生と恩師、後輩達が集う“おしゃべりの場”としてお気軽にご来場下さい。
- ◇同窓生の方には記念品を差し上げます。

10月に中野キャンパスで開催された「ホームカミングデー」に参加された方は、自身の卒業後に新しくなった大学の各施設を見て感慨もあったかと思

います。新しく整備されたキャンパスで一昨年から「卒展×同窓のつどい」が開かれています。今年度も2019年(平成31年)2月23日に行われる予定です。学部4年間を学んだ学生達と、大学院に進んだ学生の作品が一同に展覧されます。

7学科それぞれの学生が自由な発想で制作した若々しいエネルギーあふれる作品を鑑賞していただきたく思います。同窓会としては後輩達を激励しながら旧交を温める場を提供しようと「卒展×同窓のつどい」を企画致しました。是非キャンパスに足をお運び下さい。学生時代を思い出しながら、昔に戻って後輩達と作品論を語りましょう。元気に社会で活躍する皆様の姿を私達教職員にも見せて下さい。

池田 陽子(39期)



## 訃報

衷心よりお悔み申し上げます。

深津 正 鋤 (29期・写真技術科)

深澤 正 頼 (34期・写真技術科)

清宮 由 美子 (30期・写真技術科)

杉 田 久 (35期・写真工業科)

森山 忠 男 (31期・写真技術科)

絹張 久 美子 (54期・写真技術科)

竹内 輝 男 (34期・写真技術科)

(旧姓 田畑)

訃報は御親族の承諾を頂いた方のみ掲載させて頂いております。

(敬称略)

## 掲載記事の募集

「ひろば」に掲載する記事を募集します。エピソードや同期会・クラス会(規模の大小は問いません)など、楽しい記事をお待ちしております。テキスト原稿・集合写真などを、メールもしくは郵送で同窓会事務局までお送り下さい。紙面編集の都合上、原稿は広報委員会で調整させて頂く場合がございます。予めご了承下さい。よろしくお願い申し上げます。

## 同窓会ホームページ随時更新しています

同窓会ホームページでは、同窓生の皆様の活動や大学の情報などを随時更新しております。是非、ご覧ください。またホームページに掲載希望の情報がございましたら、同窓会事務局までご連絡ください。

<http://www.kougei-dousoukai.jp/>



## 編集後記

先日2018年の「新語・流行語大賞」のノミネートが発表されていましたが、工芸大芸術学部の今年の流行語はやはり「中野キャンパス一元化」でしょうか。2019年4月のスタートまで3ヶ月余りとなりました。施設の拡充工事やカリキュラムの再編など大学内は大忙しです。1年から4年ま

で全学年が集結し、単純計算でこれまでの2倍の学生が中野キャンパスで就学するのですから、さぞかし賑やかな毎日になることでしょう。卒業生の皆さんは、浦島太郎になった気持ちで是非大学に遊びにいらっしゃってください。

広報委員長 上田 耕一郎(75期)